

地域の歴史と未来を デジタルで紡ぐ シティプロモーションの新しい形

市民参加型のデジタルプロジェクトで、
シビックプライドを高め観光・関係人口を増やす



課題

地域住民向け

- 市民の地域への愛着を高めたい
- 地域の伝統や歴史を次世代に伝えたい
- イベントやまちづくりに参加してほしい

移住・観光・関係人口向け

- 地域独自の資源を発掘しPRしたい
- 地域と関係人口との持続的接点を拡大したい
- 観光客や関係人口、移住者を増やしたい

解決

「市民参加型 × ゲーム」で歴史と未来、中と外をつなぎます。

公式LINE
市民と直接つながるデジタルプラットフォーム

ARスポット
史跡やおすすめスポットをデジタルで再現

ポイントシステム
市民が楽しみながら参加できるインセンティブ

クーポンで地域経済を活性化
市内で使えるクーポンを発行。今後、マイナンバー連携も。

事例

山梨県都留市 1年で2,000名近い市民が参加。シビックプライドが18%向上。

山梨県都留市では、2023年から地域の歴史と未来をデジタルで紡ぐデジタルプロジェクト「つるのルーツ」を開始。城下町としての史跡や地域住民おすすめスポットなど地域資源の発掘を実施し、AR技術とポイントシステムを活用した情報を発信。開始1年で2,000名近い住民が参加し、利用によってシビックプライドが18%向上しました。

詳しくは裏面へ ▶

